

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号  
特開2002-328946  
(P2002-328946A)

(43)公開日 平成14年11月15日(2002. 11. 15)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード* (参考)
G 0 6 F 17/30	3 4 0	G 0 6 F 17/30	3 4 0 A 5 B 0 7 5
	1 1 0		1 1 0 F
	1 7 0		1 7 0 Z
17/60	3 2 6	17/60	3 2 6

審査請求 未請求 請求項の数12 O L (全 9 頁)

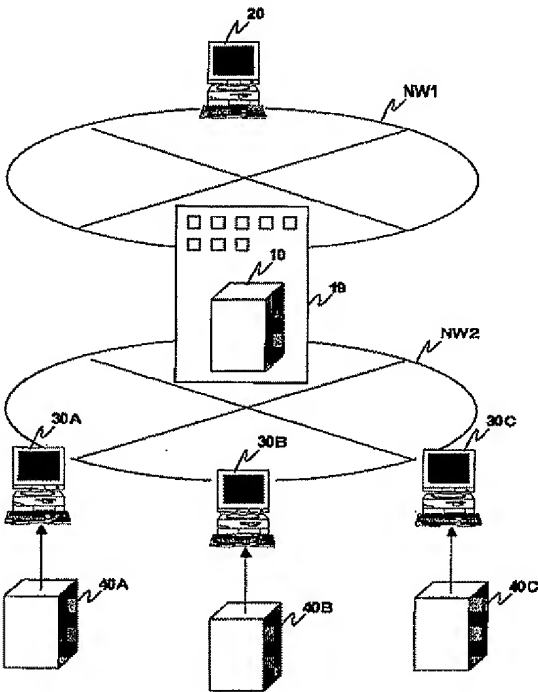
(21)出願番号	特願2001-135405(P2001-135405)	(71)出願人	595107139 株式会社日本総合研究所 東京都千代田区一番町16番
(22)出願日	平成13年 5 月 2 日(2001. 5. 2)	(72)発明者	國澤 勇人 東京都千代田区一番町16番 株式会社日本 総合研究所内
		(74)代理人	100104547 弁理士 栗林 三男
		Fターム(参考)	5B075 KK07 ND20 PR08 UU40

(54) 【発明の名称】 デジタルコンテンツ案内システムおよび方法

(57) 【要約】

【課題】 ユーザー個別の状況に十分に配慮できると共に、各加盟店の営業ノウハウを駆使してユーザーに適したコンテンツが提供できるデジタルコンテンツ案内システムおよび方法を提供する。

【解決手段】 ユーザーが所有する物品に新たな物品を追加する場合に、そのための適切なショップサイトのデジタルコンテンツを案内するデジタルコンテンツ案内システムであって、ユーザーの所有物に関する情報をコンテンツ案内のための前提情報として蓄積する情報蓄積手段と、前記所有物にコーディネート可能なコンテンツを案内するためのコンテンツコーディネート手段とを有している。



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ユーザーが所有する物品に新たな物品を追加しようとする場合に、そのための適切なショッピングサイトのデジタルコンテンツを案内するデジタルコンテンツ案内システムであって、

ユーザーの所有物に関する情報をコンテンツ案内のための前提情報として蓄積する情報蓄積手段と、前記所有物にコーディネート可能なコンテンツを案内するためのコンテンツコーディネート手段とを有していることを特徴とするデジタルコンテンツ案内システム。

【請求項 2】 請求項 1 記載のデジタルコンテンツ案内システムにおいて、希望条件提示手段を有し、ユーザーのニーズについて希望条件を提示させ、この希望条件に関する情報に基づいてコンテンツを案内することを特徴とするデジタルコンテンツ案内システム。

【請求項 3】 請求項 1 記載のデジタルコンテンツ案内システムにおいて、推奨条件設定手段を有し、ユーザーのニーズについてショッピングの推奨条件を設定し、この推奨条件に基づいてコンテンツを案内することを特徴とするデジタルコンテンツ案内システム。

【請求項 4】 請求項 1 記載のデジタルコンテンツ案内システムにおいて、ショッピングサイト選択手段をコンテンツコーディネート手段に有し、ユーザーの所有物に対応するショッピングサイトを選択してリンクさせることを特徴とするデジタルコンテンツ案内システム。

【請求項 5】 請求項 1 記載のデジタルコンテンツ案内システムにおいて、コンテンツがユーザーの身だしなみに関する商品またはサービスであって、ユーザーの体格に関する情報を各ショッピングサイトに対する共通情報としていることを特徴とするデジタルコンテンツ案内システム。

【請求項 6】 ユーザーが所有する物品に新たな物品を追加しようとする場合に、そのための適切なショッピングサイトのデジタルコンテンツを案内するデジタルコンテンツ案内方法であって、

あらかじめユーザーの所有物に関する情報を蓄積してコンテンツ案内のための前提情報とする前準備ステップと、前記所有物にコーディネート可能なコンテンツを案内するためのコンテンツコーディネートステップとを有していることを特徴とするデジタルコンテンツ案内方法。

【請求項 7】 請求項 6 記載のデジタルコンテンツ案内方法において、ユーザーのニーズについて希望条件を提示させ、この希望条件に関する情報に基づいてコンテンツを案内する希望条件提示ステップを有したことを特徴とするデジタル

コンテンツ案内方法。

【請求項 8】 請求項 6 記載のデジタルコンテンツ案内方法において、

ユーザーのニーズについてショッピングの推奨条件を設定し、この推奨条件に基づいてコンテンツを案内する推奨条件設定ステップを有したことを特徴とするデジタルコンテンツ案内方法。

【請求項 9】 請求項 6 記載のデジタルコンテンツ案内方法において、

10 ユーザーの所有物に対応するショッピングサイトを選択してリンクさせるショッピングサイト選択ステップをコンテンツコーディネートステップに有したことを特徴とするデジタルコンテンツ案内方法。

【請求項 10】 請求項 6 記載のデジタルコンテンツ案内方法において、

コンテンツがユーザーの身だしなみに関する商品またはサービスであって、ユーザーの体格に関する情報を各ショッピングサイトに対する共通情報としていることを特徴とするデジタルコンテンツ案内方法。

20 【請求項 11】 請求項 6～10 のいずれかに記載の方法をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【請求項 12】 請求項 6～10 のいずれかに記載の方法をコンピュータに実行させるためのプログラムが記録されていることを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、デジタルコンテンツ案内システムおよび方法に関し、たとえば、ユーザーが身支度をするときなどに生じるニーズに対して、該当するショッピングサイトから適切なデジタルコンテンツが案内されるシステムおよび方法に関する。

【0002】

【従来の技術】従来より、加盟店が提供するデジタルコンテンツのうちから、ユーザーが指定した内容を案内するシステムが種々知られている。これらのシステムでは、たとえばインターネットを介してユーザーの情報端末をショッピング用のメインサーバーに接続し、ユーザーが指定した商品の商品情報が各情報端末に送信される。これにより、ユーザーが複数の商品情報を参照しながら購入希望の商品をメインサーバーに通知してショッピングをすることができる。そして、メインサーバーでは、各情報端末から通知された購入希望の商品について、ユーザーの発注依頼を電子メールで加盟店に送信してから、たとえばクレジットカードなどにより所定の金融機関に対して購入金額の決済を行っている。

【0003】このようなショッピングで、メインサーバーから多数の商品群がユーザーに提示される場合には、その検索エンジンによりユーザーの指定事項に該当する商品が検索されて、その商品情報だけが各ユーザーの情

## 3

報端末に送信される。したがって、ユーザーが希望しない商品情報まで提示されてしまうことがないと共に、商品情報を提供する加盟店のショッピングサイト、保存・中継するメインサーバーの通信量およびメモリ容量を大幅に節約できる場合もある。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】ところが、上述したような従来技術においては、次のような問題がある。

(1) ユーザーは、一般に新商品を含む各ショッピングサイトの品揃えなどを熟知していないために、必ずしも適切な事項を指定できるわけではない。その場合には、あらかじめ各加盟店がユーザーの意図を経験的に推定して、指定事項と近似する数種類の商品群をまとめて案内しなければならない。

【0005】(2) 商品群を案内するとしても、各商品が画一的な基準でリストアップされるために、ユーザーのニーズに適切に対応できるとは限らない。また、各加盟店が商品知識を駆使してユーザー好みの別商品を紹介したくても、対面販売と異なりユーザーの具体的なニーズなどが不明では困難である。

【0006】(3) ニーズが明らかになったとしても、その場合の服飾や所持品、体格などが不明では、商品購入と直接に結びつく具体的な商品情報を提供できない。また、その都度、詳細なアンケートをユーザーに要求すれば、楽しいショッピングがきわめて煩わしいものになりかねない。

【0007】本発明は、上記事情に鑑みて為されたもので、ユーザー個別の状況に十分に配慮できると共に、各加盟店の営業ノウハウを駆使してユーザーに適したコンテンツが提供できるデジタルコンテンツ案内システムおよび方法を提供することを目的とする。

## 【0008】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、本発明の請求項1記載のデジタルコンテンツ案内システムは、ユーザーが所有する物品に新たな物品を追加しようとする場合に、そのための適切なショッピングサイトのデジタルコンテンツを案内するデジタルコンテンツ案内システムであって、ユーザーの所有物に関する情報をコンテンツ案内のための前提情報として蓄積する情報蓄積手段と、前記所有物にコーディネート可能なコンテンツを案内するためのコンテンツコーディネート手段とを有していることを特徴とする。

【0009】請求項1に記載の発明においては、各ショッピングサイトで、ユーザーの所有物に関する情報が情報蓄積手段により参照される。また、コンテンツコーディネート手段により、これらの情報とコーディネート可能なコンテンツがユーザーに対して適切に案内される。このような所有物としては、たとえば、服飾、髪型、化粧品、履物、眼鏡、時計、OA・AV機器その他がある。このための情報端末としては、たとえば家庭または職場

## (3)

特開2002-328946

## 4

のパーソナルコンピューター、モバイルコンピューター、携帯電話などがある。情報蓄積手段としては、たとえばメインサーバー上で運用されるデータベースであっても、コンテンツコーディネート手段のメモリ領域を用いるものであっても良い。

【0010】請求項2記載のデジタルコンテンツ案内システムは、請求項1記載のデジタルコンテンツ案内システムにおいて、希望条件提示手段を有し、ユーザーのニーズについて希望条件を提示させ、この希望条件に関する情報に基づいてコンテンツを案内することを特徴とする。

【0011】請求項2記載の発明においては、ユーザーのニーズが希望条件提示手段により明確に提示されると共に、ニーズの希望条件としてコンテンツのコーディネート上で重要な基本情報とされる。

【0012】請求項3記載のデジタルコンテンツ案内システムは、請求項1記載のデジタルコンテンツ案内システムにおいて、推奨条件設定手段を有し、ユーザーのニーズについてショッピングの推奨条件を設定し、この推奨条件に基づいてコンテンツを案内することを特徴とする。

【0013】請求項3記載の発明においては、ユーザーの所有物に関する情報に基づいて、推奨条件設定手段により各ショッピングサイトで柔軟なコーディネートの案内がされる。

【0014】請求項4記載のデジタルコンテンツ案内システムは、請求項1記載のデジタルコンテンツ案内システムにおいて、ショッピングサイト選択手段をコンテンツコーディネート手段に有し、ユーザーの所有物に対応するショッピングサイトを選択してリンクさせることを特徴とする。

【0015】請求項4記載の発明においては、ショッピングサイト選択手段により、所有物に適したショッピングサイトとリンクが張られる。

【0016】請求項5記載のデジタルコンテンツ案内システムは、請求項1記載のデジタルコンテンツ案内システムにおいて、コンテンツがユーザーの身だしなみに関する商品またはサービスであって、ユーザーの体格に関する情報を各ショッピングサイトに対する共通情報としていることを特徴とする。

【0017】請求項5記載の発明においては、ユーザーが異なるとニーズも大きく相違する身だしなみについて、各加盟店により十分なコーディネートの案内が為される。また、情報蓄積手段に、あらかじめまたは必要ときにユーザーの情報端末から共通情報が登録してあり、ユーザーによる更新登録があるまで保存される。

【0018】請求項6記載のデジタルコンテンツ案内方法は、ユーザーが所有する物品に新たな物品を追加しようとする場合に、そのための適切なショッピングサイトのデジタルコンテンツを案内するデジタルコンテンツ案内方法であって、あらかじめユーザーの所有物に関する情報

10

20

30

40

50

## 5

を蓄積してコンテンツ案内のための前提情報とする前準備ステップと、前記所有物にコーディネート可能なコンテンツを案内するためのコンテンツコーディネートステップとを有していることを特徴とする。

【0019】請求項6記載の発明においては、ユーザーの所有物に関する情報があらかじめ前準備ステップで登録してあって所定のショップサイトで参照される。また、コンテンツコーディネートステップでは、これらとのコーディネート可能なコンテンツがユーザーに対して適切に案内される。このような所有物としては、たとえば、服飾、髪型、化粧品、履物、眼鏡、時計、OA・AV機器その他がある。このための情報端末としては、たとえば家庭または職場のパーソナルコンピューター、モバイルコンピューター、携帯電話などがある。情報蓄積手段としては、たとえばメインサーバー上で運用されるデータベースであっても、コンテンツコーディネート手段のメモリ領域を用いるのもであっても良い。

【0020】請求項7記載のデジタルコンテンツ案内方法は、請求項6記載のデジタルコンテンツ案内方法において、ユーザーのニーズについて希望条件を提示させ、この希望条件に関する情報に基づいてコンテンツを案内する希望条件提示ステップを有したことを特徴とする。

【0021】請求項7記載の発明においては、ユーザーのニーズが希望条件提示ステップで明確に提示されると共に、ニーズの希望条件としてコンテンツのコーディネート上で重要な基本情報とされる。

【0022】請求項8記載のデジタルコンテンツ案内方法は、請求項6記載のデジタルコンテンツ案内方法において、ユーザーのニーズについてショップの推奨条件を設定し、この推奨条件に基づいてコンテンツを案内する推奨条件設定ステップを有したことを特徴とする。

【0023】請求項8記載の発明においては、ユーザーの所有物に関する情報に基づいて、各ショップサイトで柔軟なコーディネート案内がされる。

【0024】請求項9記載のデジタルコンテンツ案内方法は、請求項6記載のデジタルコンテンツ案内方法において、ユーザーの所有物に対応するショップサイトを選択してリンクさせるショップサイト選択ステップをコンテンツコーディネートステップに有したことを特徴とする。

【0025】請求項9記載の発明においては、ショップサイト選択ステップで、所有物に適したショップサイトとリンクが張られる。

【0026】請求項10記載のデジタルコンテンツ案内方法は、請求項6記載のデジタルコンテンツ案内方法において、コンテンツがユーザーの身だしなみに関する商品またはサービスであって、ユーザーの体格に関する情報を各ショップサイトに対する共通情報としていることを特徴とする。

【0027】請求項10記載の発明においては、ユーザ

## 6

ーが異なるとニーズも大きく相違する身だしなみについて、各加盟店により十分なコーディネート案内が為される。また、情報蓄積手段には、あらかじめまたは必要ときにユーザーの情報端末から共通情報が登録してあり、ユーザーによる更新登録があるまで保存される。

【0028】請求項11記載のプログラムは、請求項6～10のいずれかに記載の方法をコンピューターに実行させるためのプログラムである。

【0029】請求項11記載の発明においては、請求項6～10のいずれかに記載の方法をコンピューターに実行させることができる。

【0030】請求項12記載の記録媒体は、請求項6～10のいずれかに記載の方法をコンピューターに実行させるためのプログラムが記録されていることを特徴とするコンピューター読み取り可能なものである。

【0031】請求項12記載の発明においては、請求項6～10のいずれかに記載の方法をコンピューターに実行させることができる。

【0032】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を図面を参照して説明する。図1は、本実施の形態に係るデジタルコンテンツ案内システムの概略構成を説明するための図である。本システムは、複数の加盟店を抱える通信事業者の統合管理センター19などに備えられるメインサーバー10を有している。メインサーバー10には、不特定のユーザーが家庭、職場などで所有、所持または携帯するユーザー情報端末20と、各加盟店が店舗、コールセンターなどで所有などするショップ情報端末30A、30B、30C・・・とがネットワークNW1、NW2を介して接続可能である。ショップ情報端末30A、30B、30C・・・は、デジタルコンテンツ（コンテンツ）のための各ショップサーバー40A、40B、40C・・・を有している。したがって、ユーザー情報端末20が、たとえばインターネット上で各ショップ情報端末30A、30B、30C・・・とメインサーバー10を介して通信接続が可能な構成になっている。ネットワークNW2としては、コンピューター通信のためのイントラネット、エクストラネットであっても良い。以下、ユーザーが服飾、履物、装身具について身だしなみを整える場合を一例として説明するが、これに限られるものではない。ショップ情報端末30Aとショップサーバー40Aは服飾店の、ショップ情報端末30Bとショップサーバー40Bは履物店の、また、ショップ情報端末30Cとショップサーバー40Cは装身具の各店舗が有する装置である。

【0033】メインサーバー10は、図2に示すとおり、ユーザーおよび各ショップサイトとのネットワーク通信手段11と、ショップサイトに対する共通情報およびコンテンツの案内に用いられる前提情報を蓄積するデータベース12と、ユーザーの条件情報に適したショッ

7

プサイトを選択するショッピングサイト選択手段13とを有している。ショッピングサイト選択手段13には、各加盟店のショッピングサイトを特定するためのURLアドレステーブルが備えられる。たとえば、共通情報としては、ユーザーの体格、身だしなみの嗜好などに関する情報が、前提情報としては、ユーザーが既に整えてある身だしなみの内容に関する情報がある。これらの情報がユーザーごとにデータベース11に登録されて所定メモリ領域内に蓄積される。また、条件情報としては、たとえばユーザーが直面しているニーズの内容などがあり、このニーズがショッピングサイト選択手段での選択条件とされてニーズを満たし得るショッピングサイトに対してリンクが張られ、条件情報が共通情報および前提情報と共に転送される。

【0034】ショッピングサーバー40A、40B、40C・・・には、各加盟店のコンテンツが蓄積されている。このために、各ショッピングサーバー40A、40B、40C・・・が、メインサーバー10からの共通情報、前提情報および条件情報に基づいて、メインサーバー10を介してユーザーに適切なコンテンツを提供することができる。

【0035】次に、本システムを用いて行うデジタルコンテンツ案内方法を、図3に示すフローチャートと、図1、2に示すシステム構成図を参照しつつ説明する。まず、ユーザー個別の事項をデータベース12に蓄積するステップST10について説明する。このステップST10では、あらかじめメインサーバー10のデータベース12に、ユーザーが自分自身に関するアイテムを登録すれば良い。ユーザー登録制であればあらかじめ入会時などに、また、随時入力式ならば必要なときにあらかじめ登録しておけば、更新されるまでデータベース12に保存される。このような個別の事項としては、図4に示す「体格データなどの登録」画面に表示されるように、ユーザーの身長（センチメートル）、体重（グラム）、胸囲（以下センチメートル）、肩幅、股下、ウェスト、ヒップ、首廻り、足サイズ、頭廻りなどの体格に関する事項があり、服飾の仕立て寸法や靴のサイズに適用される。さらに、ユーザーの趣味に関する事項と、ユーザーのキー入力によるコメントが身だしなみのコーディネートのために加盟店での評価材料に用いられる。

【0036】さらに、ユーザーが既に整えてある事項をデータベース12に蓄積するステップST20が実行される。このステップST20では、図5に示す「商品データの登録」画面に表示されるように、ユーザーが氏名を明示すると共に商品番号をキー入力し、自分自身の所持品をデータベース12に登録しておく。この商品番号によって、その商品（たとえばYシャツ）の種類（ビジネス用）、色（ピンク）、模様（無地）、ブランド名（Burberrys（商標））、サイズ（S）などがデータベース12から自動入力されるが、商品番号が不明であるときには、ユーザーが各項目をキー入力する。その他特

(5)

特開2002-328946

8

徴の欄には、たとえば「ボタンダウンではない。襟はやや広め、カフスボタン無し。比較的薄手なので冬は着ることができない。」などの付加説明を記す。また、写真の欄には、ユーザーが所持品の正面、裏面、側面などについて自作の写真を貼り付けられる。ユーザーが入力内容を確認してOKであれば、送信ボタンをクリックしてメインサーバー10に送信することができる。「商品データの登録」画面をショッピングサイトの情報端末30A～30C・・・に表示させる場合があり、そのユーザーに所持品を販売した加盟店が商品データを登録することもできる。

【0037】続いて、ユーザーの希望条件を提示するステップST30が実行される。このステップST30では、図6に示す「ニーズデータの登録」画面に表示されるように、同様に氏名を明示して身だしなみを整えたい事情（TPO）（たとえば結婚式の二次会）、希望する商品名（WANTS1～3）（ネクタイ、靴、ベルト）、合計予算の額（¥）、期限の年月日、入手希望の場所（新宿付近）をキー入力し、ユーザーのニーズをデータベース12に登録しておく。コメントの欄には、たとえば「ベルトはカジュアルでも使えるようなものを希望。」などの付加説明を記す。整えたい事情と商品名については、複数項目のプルダウンメニューなどから選択させれば都合がよい。ユーザーが入力内容を確認してOKであれば、送信ボタンをクリックしてメインサーバー10に送信することができる。

【0038】これらの情報がメインサーバー10に揃った状態で、各情報を適切なショッピングサイトに転送するステップST40が実行される。このステップST40では、図7に示す「商品データの参照」画面に表示されるように、顧客名（ユーザー）が明示されると共にそのユーザーについてデータベース12内の所持品が検索され、該当する商品番号、種類、色、模様、ブランド名、サイズ、付加説明などが各ショッピングサイトの情報端末30A～30C・・・に転送される。複数個の所持品が登録してあるときには、各商品番号ごとにタグが付されて複数頁構成で表示されるために、加盟店が各タグをクリックすることにより全ての所持品の商品情報を参照できる。また、既にデータベース12に登録してある体格データも併せて転送される。ユーザーが入力内容を確認してOKであれば、送信ボタンをクリックしてメインサーバー10に送信することができる。

【0039】続いて、ショッピングサイトからの該当商品の商品情報をユーザーに転送するステップST50が実行される。このステップST50では、図8（a）に示す「案内商品の登録」画面に表示されるように、たとえばネクタイについて〇〇〇ショッピングによりショッピングサイトの情報端末30Aで、ユーザーの希望商品の組合せ（ご希望番号）について、ショッピングサーバー40Aがコーディネートの観点からデータベースを検索して適切な商品

10

20

30

40

50

を選択する。そして、該当商品の商品情報が商品番号、商品名、色、ブランド名、価格として、ご希望番号

(1) と共にメインサーバー10を介してユーザー情報端末20に転送される。コメントの欄には、「お持ちのピンクYシャツと組み合わせたいかでしょうか? 同じBurberrys(商標)で相性もピッタリです。この価格ならば、予算内でベルトと靴をお買い求めになることも可能です。」などの判断根拠を記す。推奨組合せの欄には、加盟店による所定の検索条件で独自に適切な商品を選択し、商品A、B、Cの紹介頁への各リンクとして表示させる。外観の欄には、各該当商品の見本画像を貼り付けることができる。加盟店が入力内容を確認してOKであれば、図示しない送信ボタンをクリックしてメインサーバー10に送信することができる。

【0040】ユーザー情報端末20では、「案内商品の登録」画面による登録内容に基づいて、図8(b)に示す「案内商品の提示」画面に表示されるように、ショップ名(〇〇〇ショップ)が明示されると共に、商品名、商品番号、ブランド名、色、価格などとして、ご希望番号に対応する組合せ見本と共に表示される。組合せ見本の欄には、その他にも加盟店による推奨商品(商品A、B、C)について組合せの見本画像が例示される。

【0041】

【発明の効果】以上説明したように、本発明の請求項1記載のデジタルコンテンツ案内システムによれば、ユーザーの所有物に関する情報を登録しておけば、これらの情報とコーディネート可能なコンテンツを、適切なショップサイトからユーザーに案内できる。

【0042】請求項2記載のデジタルコンテンツ案内システムによれば、請求項1と同様の効果を得ることができるのは勿論のこと、ユーザーのニーズが明確に提示されてコンテンツのコーディネート上での基本情報にすることができる。

【0043】請求項3記載のデジタルコンテンツ案内システムによれば、請求項1と同様の効果を得ることができるのは勿論のこと、各情報に基づいて各ショップサイトによる柔軟なコーディネートの案内を実現することができる。

【0044】請求項4記載のデジタルコンテンツ案内システムによれば、請求項1と同様の効果を得ることができるのは勿論のこと、適切なショップサイトにリンクさせることができる。

【0045】請求項5記載のデジタルコンテンツ案内システムによれば、請求項1と同様の効果を得ることができるのは勿論のこと、各加盟店が身だしなみに関する十分なコーディネートの案内をすることができる。

【0046】請求項6記載のデジタルコンテンツ案内方法によれば、ユーザーの所有物に関する情報をユーザーが登録しておけば、これらの情報とコーディネート可能なコンテンツを、適切なショップサイトからユーザーに

案内できる。

【0047】請求項7記載のデジタルコンテンツ案内方法によれば、請求項6と同様の効果を得ることができるのは勿論のこと、ユーザーのニーズが明確に提示されてコンテンツのコーディネート上での基本情報にすることができる。

【0048】請求項8記載のデジタルコンテンツ案内方法によれば、請求項6と同様の効果を得ることができるのは勿論のこと、各情報に基づいて各ショップサイトによる柔軟なコーディネートの案内を実現することができる。

【0049】請求項9記載のデジタルコンテンツ案内方法によれば、請求項6と同様の効果を得ることができるのは勿論のこと、適切なショップサイトにリンクさせることができる。

【0050】請求項10記載のデジタルコンテンツ案内方法によれば、請求項6と同様の効果を得ることができるのは勿論のこと、各加盟店が身だしなみに関する十分なコーディネートの案内をすることができる。

【0051】請求項11のプログラムによれば、請求項6～10のいずれかに記載の方法をコンピュータにより実行させることができる。

【0052】請求項12の記録媒体によれば、請求項6～10のいずれかに記載の方法をコンピュータにより実行させることができる。

【0053】

【図面の簡単な説明】

【図1】本実施の形態に係るデジタルコンテンツ案内システムの一例を示すものであり、該システムの概略構成を説明するための図である。

【図2】同、メインサーバーのブロック図である。

【図3】本実施の形態に係るデジタルコンテンツ案内方法の工程例を説明するための図である。

【図4】同、「体格データなどの登録」画面を示す様式図である。

【図5】同、「商品データの登録」画面を示す様式図である。

【図6】同、「ニーズデータの登録」画面を示す様式図である。

【図7】同、「商品データの参照」画面を示す様式図である。

【図8】同、「案内商品の登録」画面および「案内商品の提示」画面を示す様式図である。

【符号の説明】

- 10 メインサーバー
- 11 ネットワーク通信手段
- 12 データベース
- 13 ショップサイト検索手段
- 20 ユーザー情報端末
- 30A、30B、30C ショップ情報端末

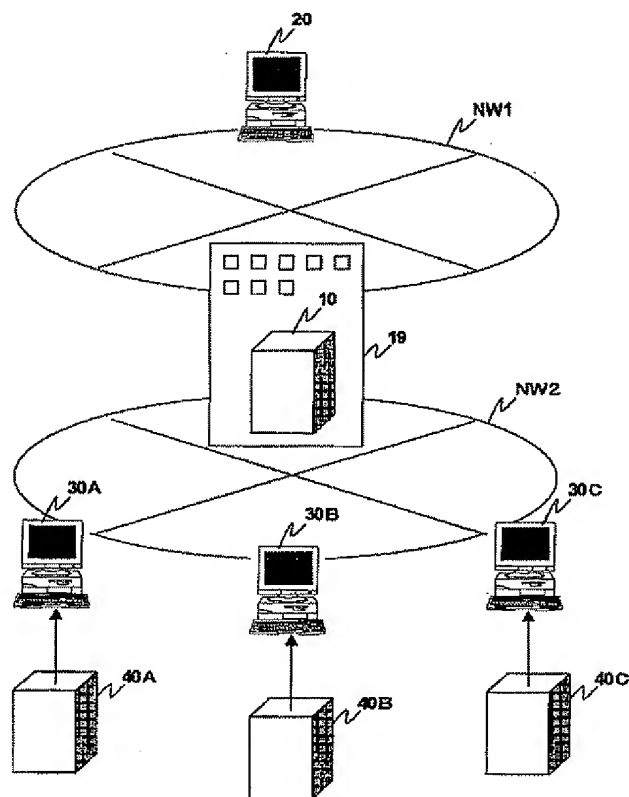
(7)

特開2002-328946

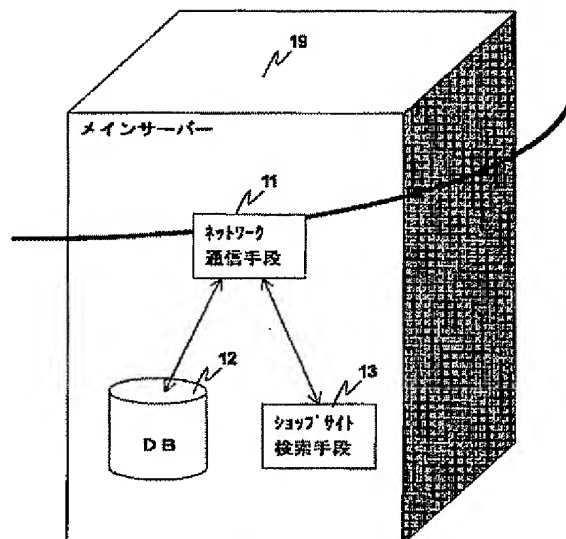
11  
40A、40B、40C ショップサーバー

12  
NW1、NW2 ネットワーク

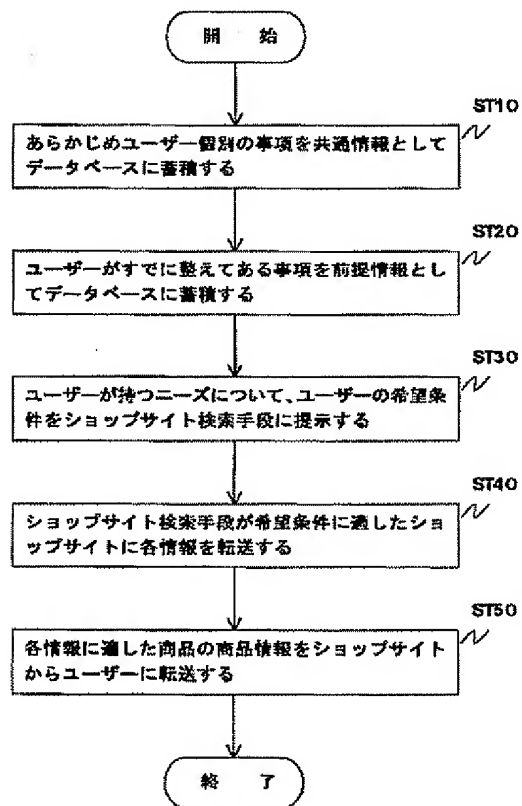
【図1】



【図2】



【図3】





【図4】

【体格データなどの登録】

氏名 国沢 勇人 様

身長	<input type="text"/>	cm	体重	<input type="text"/>	kg
胸囲	<input type="text"/>	cm	肩幅	<input type="text"/>	kg
股下	<input type="text"/>	cm	ウエスト	<input type="text"/>	cm
ヒップ	<input type="text"/>	cm	首周り	<input type="text"/>	cm
足サイズ	<input type="text"/>	cm	頭周り	<input type="text"/>	cm

趣味

コメント

送信

【図5】

【商品データの登録】

氏名 国沢 勇人 様

商品番号	<input type="text"/>	写真 <input type="text"/>
種類	<input type="text"/>	
色	<input type="text"/>	
模様	<input type="text"/>	
ブランド名	<input type="text"/>	
サイズ	<input type="text"/>	

その他特徴

送信

【図7】

【商品データの参照】

顧客名 国沢 勇人

商品番号	<input type="text"/>	外観 <input type="text"/>
種類	<input type="text"/>	
色	<input type="text"/>	
模様	<input type="text"/>	
ブランド名	<input type="text"/>	
サイズ	<input type="text"/>	

その他特徴

【図6】

【ニーズデータの登録】

氏名 国沢 勇人 様

TPO

WANTS1

2

3

合計予算  円

期限  年  月  日

場所

コメント

送信




【図8】

(a)

【案内商品の登録】

顧客名 田沢 秀人

商品番号	<input type="text"/>	外観 
商 品	<input type="text"/> 色 <input type="text"/>	
ブランド名	<input type="text"/>	
備 考	<input type="text"/>	
ご希望番号	1	
推奨組合せ	A B C	
コメント	<input type="text"/>	

(b)

【案内商品の提示】

ショップ名 OOOショップ

商 品	ネクタイ	組合せ見本	
商品番号	012345	1	A
ブランド名	Burberry(商標)		
色	グレー		
コメント	<input type="text"/>	B	C